

## 『積立投資 1DAY スクール』に協賛。約 300 名のご来場者の方へ、 投資信託を活用した積立投資の手法について講演しました！

アセットマネジメントOne株式会社は、2017年8月26日に開催された株式会社マネーフォワード（東京都港区、代表取締役社長CEO 辻庸介）主催の『積立投資1DAYスクール』に協賛し、講演を行いました。当日は約300名のご来場者があり、iDeCoやつみたてNISAで注目を集める『積立投資』について、1日かけてじっくり学んでいただくことができました。

『積立投資 1DAY スクール』は、自動家計簿ソフト/家計簿アプリ「マネーフォワード」ユーザーのみなさま等を対象に、老後を含めた将来の資産形成や積立投資に興味はあるものの第一歩目が踏み出せない、そんな「興味はあるがアクションできない」資産形成層に向けて開催されたイベントです。

講演では「『長期』だからこそ！投資信託の選び方～積立投資を賢く活用するために～」と題して、AM-Oneの伊藤雅子（投資信託プロモーション部、部長）が投資信託を活用した積立投資についてわかりやすく解説しました。講演後、AM-Oneとして会場に設けたブースには、184名の方がお立ち寄りくださり、当社投資信託商品の購入についてより具体的なお問い合わせを多数いただきました。またブースでいただいたアンケートからも、講演内容について約9割の方から「良かった」との回答をいただき、「積立投資を始めてみようと思いました」など、まずは第一歩目を踏み出してみよう、といったご意見を多くお寄せいただきました。

これからも、AM-Oneではこのようなイベント等を通じて「貯蓄から資産形成へ」に向けて、投資啓蒙や投資家の育成・拡大に取り組んでまいります。



（写真左）会場はほぼ満員！30～40代の資産形成層の方が多くご参加されていました。（写真右）当日講師を務めた伊藤雅子は投資信託や資産運用の講演歴約14年の豊富なキャリアを誇る。著書『明日から投資信託セールスにもっと自信がつく本』は、投資信託販売員向けの基本書として窓口販売のバイブルとなっています。

『積立投資1DAYスクール』概要

[https://moneyforward.com/landing/20170826\\_1day/](https://moneyforward.com/landing/20170826_1day/)

以上

※巻末の留意事項を必ずお読みください。

## 【ご注意事項】

当資料は、アセットマネジメント One 株式会社が作成したものです。当資料は情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。投資信託は、株式や債券等の値動きのある有価証券（外貨建資産には為替リスクもあります）に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者に係る信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益は全て投資者の皆さまに帰属します。また、投資信託は預貯金とは異なります。当資料は、アセットマネジメント One 株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。当資料における内容は作成時点（2017年9月4日）のものであり、今後予告なく変更される場合があります。

投資信託は、1. 預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて、証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象ではありません。2. 購入金額について元本保証および利回り保証のいずれもありません。3. 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。

## 【アセットマネジメント One について】

アセットマネジメントOne株式会社は、DIAMアセットマネジメント株式会社、みずほ信託銀行株式会社の資産運用部門、みずほ投信投資顧問株式会社及び新光投信株式会社（以下、総称して「統合4社」）が統合し、2016年10月1日に発足した資産運用会社です。「投資顧問事業」と「投資信託事業」の双方の事業領域における運用資産残高は約54兆円とアジアトップクラスの規模を誇ります。

統合4社が長年にわたって培ってきた資産運用に係わる英知を結集し、資産運用のプロフェッショナルとして、グローバル運用リサーチ体制に支えられた伝統的資産のアクティブ運用や金融工学を駆使した最先端の運用戦略等、個人投資家や機関投資家の多様な運用ニーズに対し、最高水準のソリューションの提供をめざします。

HP : <http://www.am-one.co.jp/>

※運用資産残高は2017年6月末時点。

商号等 / アセットマネジメントOne株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第324号

加入協会 / 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会